

# エッフェル塔<sup>とう</sup>がいっぱい





ともだちのさとうくんが  
パリに<sup>き</sup>来ました。

エッフェル塔<sup>とう</sup>に行きました。  
ルーブル美術館<sup>びじゅつかん</sup>にも行きました。



おいしいものをたくさん食べました。



「たくさんあるきました。  
すこし疲れましたね。」



「うん、でもお土産が買いた  
いです。なにがいいですか。」

「このエツフェル塔はかわいいです  
よ。おかあさんやおとうさんも、  
きっとうれしいと思いますよ。」

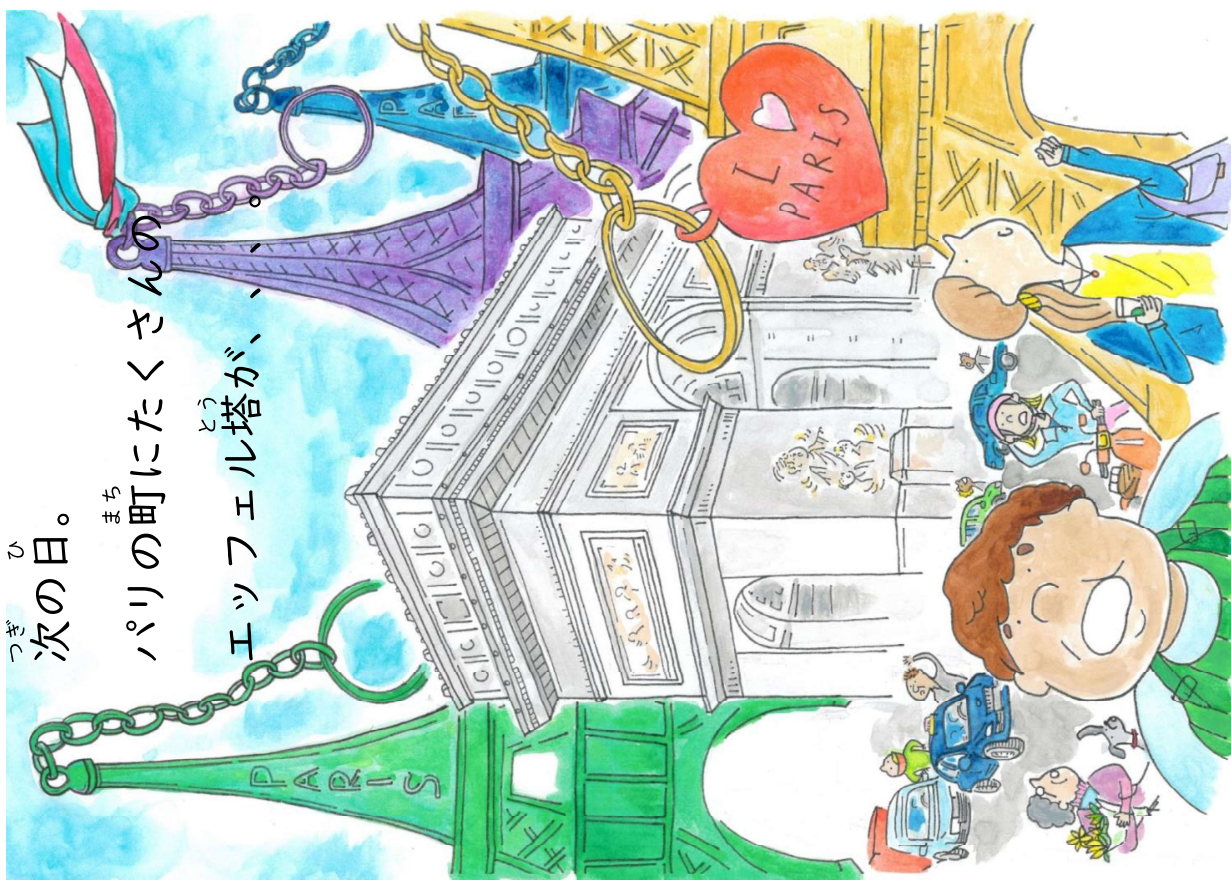


「そうですね。たくさん買います。」

「ほんとうにありがとう。  
また、日本であいましょう。」



「じゃあ、またね。」



つぎ ひ  
 次の日。  
 まち  
 パリの町にたくさんの  
 とう  
 エッフェル塔が、



にほん  
 日本のさとうくんからメールが来まし  
 た。

「パリではありがとう。とても楽しか  
 ったです。エッフェル塔のおみやげ、  
 みんなにあげました。まだたくさんあ  
 りますから、パリの写真しゃしんといっしょに  
 テーブルのうえにならべました。」

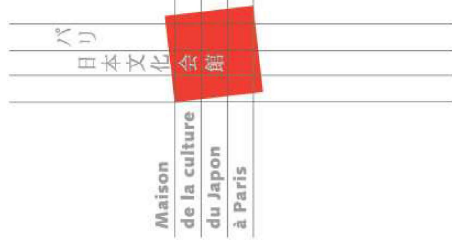
# エッフェル塔が<sup>とう</sup>いっばい

2024年9月1日発行

編著：三浦多佳史

挿絵：中川歩美

監修：MCJP ぼくよむ文庫制作チーム



国際交流基金パリ日本文化会館日本語事業部